

羅 針 盤			方 策	点検・評価		達成度	達成状況のまとめ及び次年度の課題	学校関係者評価	
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等	総合			
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①「太田フレックス高校通信制の履修形態に満足している」と考える生徒・保護者が90%以上である。	履修カイダンス及び履修相談の充実のため、研修等で職員の共通理解を図る。	A	A	A	本校の教育課程等について、生徒の98.8%、保護者の100%が肯定的である。引き続き、きめ細かな履修相談を実施し、生徒の単位修得を促す。	学校の教育課程についての生徒や保護者からの満足度が高いこと、また、生徒や保護者から学校が居場所になっていることへの満足度が高いことは十分に評価できる。とても高い評価を得ていることは素晴らしい。通信制という仕組みを最大限に活用し、安心して就学できているようで嬉しく思う。	
		②「太田フレックス高校通信制に入学してよかった」と考える生徒・保護者が85%以上である。	生徒の修学目的が達成できるように、個に応じたサポートをする。	A	A	A	生徒の97.6%、保護者の98%が本校通信制に入学して良かったと考えている。引き続き、生徒が安心して通えるような魅力ある学校づくりに努める。		
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	③「授業（スクーリング）やしポートが分かりやすい・適切である」と考える生徒・保護者が90%以上である。	12月に授業アンケートを実施したり、レポートで生徒が間違えやすい問題を分析したりして、生徒の実態に合った授業を工夫する。	A	A	A	生徒対象の授業アンケートでは、レポートに関して94.6%、スクーリングに関して98.7%が適切であると回答した。保護者アンケートでも96.1%が適切であるとの回答だった。引き続き生徒の実態に則した指導の実施に努める。	アンケートに回答する生徒は意欲的に活動している生徒であるため、評価は高くなると思うが、ひとりひとりの特性によく対応しているかと判断される。単位修得率の向上について、引き続きの個別対応、指導をお願いしたい。定時制の目標「90%以上」と数値が違うのはなぜ？一方で、3割弱の方が学力向上の実感が無いのは、レポート内容が習得できていないのか、内容が物足りないのか、で対策は変わると思う。	
		3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	④「学力が向上した」と考える生徒・保護者が70%以上である。	主体的・対話的で深い学びの実現を目指して生徒理解に努めるとともに、学習の過程を重視して、自主的・自発的な態度を育む授業に取り組む。	A	A	A		「学力が向上した」と考える生徒は75.3%、保護者は72.5%であった。生徒の数値は昨年度より上昇している。より学力が向上していると実感できるような授業（レポート、スクーリング）の実践を目指す。
	⑤生徒の単位修得率が60%以上である。	年5回配付している「個人別状況一覧」を活用して計画的に学習を進め、単位修得につながるよう、個々の生徒にきめ細かな指導を行う。	A	-	A	科目の単位修得率平均は66.0%であった。レポート提出が滞っている生徒への連絡を行うなどきめ細かな指導をしていく。			
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	⑥全教職員が、重点目標を踏まえた自己目標を設定し、教育活動に取り組んでいる。	重点目標と学校評価一覧表を連結し、これらに基づいて自己申告書を作成する。	A	A	A	すべての教職員が、教育目標及び学校運営方針を踏まえて自己目標を設定し、教育活動に取り組んでいる。	良好である。	
		⑦生徒に関する情報交換を月2回以上行う。	情報の共有化を図り、統一した指導体制をとる。	A	-	A	定期会議だけでなく、必要に応じて朝会やスクーリング終わりの打ち合わせでも生徒に関する情報交換を行っている。		
		⑧「交通マナー・交通ルールの遵守を意識している」と考える生徒・保護者が100%である。	「フレックス通信」等で交通マナー・交通ルールの遵守を呼びかけるなどして、生徒の意識を高め、自己啓発を図る。	A	B	B	交通安全について、生徒の100%が「心がけている」、保護者の98%が「子どもは心がけている」と回答しているが、校内に入ってくる自動車の運転を見るともう少し安全指導に力を入れたい状況である。		
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	⑨「学校は、いじめ防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っている」と認識している生徒が80%以上である。	オリエンテーションや集会、フレックス通信、アンケート等において、いじめ防止に係る方針等を生徒に周知するとともに、いじめの早期発見を心がけ、認知した際は組織で対応し、早期解消に努める。	B	A	A	いじめの防止や早期発見に向けての学校の取組について、生徒の80%、保護者の84.3%が肯定的であるが、昨年度と比較すると、生徒の数値は下がっている。「いじめ防止基本方針」に基づいた組織的な活動を生徒にも周知していきたい。		
		6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	⑩「学校のHPやフレックス通信でいつも学校の情報を確認している」と考える生徒・保護者が90%以上である。	スクーリング実施日に合わせてフレックス通信を発行して情報を発信する。また、ホームページを更新し、スマホやPC等でも学校からの連絡が見られるようにする。	B	B	B		「フレックス通信」で学校の情報が確認できる・伝わると答えたのは生徒83.5%、保護者82.4%で目標を下回った。Webページでの連絡を含め、伝わりやすい表現や内容を工夫していきたい。
			⑪「太田フレックス高校は、安心・安全な学習環境が整っている」と感じている生徒・保護者が80%以上である。	スクーリング実施日は、職員が校内を巡視する。また、学校行事等を精査して実施することで安心・安全な学習環境を整える。	A	A	A		学校生活について、生徒の90.6%、保護者の88.2%が肯定的な回答をしているが、昨年度の数値を下回った。職員の校内巡視など、生徒が安心してスクーリングを受けられるような環境の充実を図っていく。
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	⑬「進路についての情報が学校から適切に提供されている」と考える生徒・保護者が70%以上である。	面談等で得た個々の生徒の情報を共有し、生徒の状況や進路希望をもとに組織的な情報発信に努める。	B	B	B	生徒(68.8%)・保護者(64.7%)の満足度が目標値を下回った。「卒業が目標」とする生徒も多く在籍する中であるが、将来の目標を決めるきっかけとなるような進路行事や授業展開を工夫していく。	確かに卒業することが第一目標となって、卒業後のことを考える余裕が生まれていないという傾向があるのだろう。早く卒業を確定させて、その後のことが考えられるような仕組みが必要となる。面談機会の充実を期待する。また仲間同士の座談会などを設定して出来る範囲で情報交換して、刺激をもらい合うのもいいかもしれない。	
		8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	⑭「進路目標の実現に向けて努力している」と考える生徒・保護者が70%以上である。	進路説明会や個別面談等を充実させ、卒業年次生の進路目標の達成を支援する。	A	A	A		将来の夢に向かって努力していると回答した生徒は72.5%、子どもと将来について話していると答えた保護者は84.3%であった。卒業予定生を中心に進路行事や個別面談の充実を図る。
	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	⑮通信制たよりである「フレックス通信」を月2回以上発行する。	保護者にも通信制の様子が伝わるよう多くの情報を提供する。	A	-	A	スクーリングや行事に合わせて「フレックス通信」を発行し、情報提供を行っている。より生徒・保護者にとって有用となるような話題提供をしていく。		
⑯学校（通信制）のホームページを月2回以上更新する。		スクーリングや学校行事等の連絡や、入試や学校案内等の情報を発信する。	A	-	A	計画通りにwebページの更新を行っている。生徒だけでなく、志願者にもわかりやすい情報発信に努める。			
VI 教育デジタル化に努めていますか。	10 ICTを活用した指導を行っていますか。	⑰授業においてICT機器を活用した講座の割合が70%以上である。	PC、書画カメラ等を適切に活用することにより、分かりやすい授業を行う。	A	-	A	89.2%の講座がICTを用いて行われている。生徒の質問が気軽にできるようなシステムができるとよい。	レポート作成に活用できるデジタル教材を準備したり、スクーリングで使用する教材をUD化したり、これから推進できる内容は多くあるように思われる。先生方の研修が積極的に行われると良い。ICT活用については、有効性を考え、積極的に取り入れていただくようお願いしたい。今後の進化に期待したい。	
		11 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	⑱職員間の情報共有にオンラインを活用している。	オンラインで共有できる情報を精査し、職員会議や打合せの効率化を図るとともに、ペーパーレス化を推進する。	A	-	A		通信職員会議の資料はペーパーレス化した。また、学校評価・授業アンケートもGoogleフォームを利用し、業務改善につながった。